

各地の話題 山元町

主力のイチゴでブランド確立と交流促進 持続可能な経営を展開

2026年7月17日号掲載



山元町で地域とともに歩む農業法人「オハナファーム」は、東日本大震災からの復興を契機に設立され、地域資源や特性を生かした持続可能な農業経営を展開している。

主力のイチゴ栽培を中心に、品質向上と安定供給の両立を図り、地域ブランドの確立に努めている。直売や観光農園、収穫体験などを通じて消費者との交流を深め、農業の魅力発信と都市と農村を結ぶ役割も果たしている。さらに、若手人材の雇用や就農支援にも積極的で、地域農業の担い手育成に貢献している点も特徴だ。

代表の菅野孝明さんは「農業は作物だけでなく、地域の価値や人の魅力を届ける仕事」と語り、人とのつながりを大切にしながら山元町の魅力を次世代へつなぐことを目指している。

【記事提供】 山元町農業委員会

イチゴ狩りに訪れた子どもたち



オハナファームの直売所外観



直売所で購入できるスムージー

